

平成27年度

エコドライブ活動コンクール

優秀取組事例集



「環境にやさしい取組みをしている運輸事業者」を
認証する制度が、グリーン経営認証です。
国土交通省及び各事業団体の協力を得て、エコモ
財団が推進しています。



 公益財団法人
交通エコロジー・モビリティ財団

〒102-0076 東京都千代田区五番町10番地 五番町KUビル3階
交通環境対策部 TEL:03-3221-7636 FAX:03-3221-6674

 公益財団法人
交通エコロジー・モビリティ財団

目次

- エコドライブ活動コンクールとは 2
- コンクール概要 3
- 募集結果 4
- 表彰式 5
- 受賞者一覧(大臣賞～優良賞) 6
- エコドライブ優良活動認定事業者一覧 7
- 二次審査応募事業者一覧 8
- エコドライブ活動の効果 9
- 審査結果分析 10
- 上位受賞事業者の取組事例紹介
 - 国土交通大臣賞(事業部門)
茨城流通サービス株式会社 11
 - 環境大臣賞(一般部門)
沖縄トヨタ自動車株式会社 13
 - 優秀賞(事業部門)
株式会社ロジパルエクスプレス 船橋営業所 15
株式会社ジェイアール東日本物流 16
TGロジスティクス株式会社 17
桜運輸株式会社 18
 - 優秀賞(一般部門)
高俊興業株式会社 19
大阪石材工業株式会社 20
- 上位受賞事業者以外の取組事例紹介 21

エコドライブ活動コンクールとは

◎全国的にエコドライブ活動コンクールを開催！

公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団は、平成9年に設立された「エコドライブ普及推進協議会」(運輸関係等16団体で構成)の事務局を務めるとともに、独自に様々なエコドライブを普及推進するための活動をしています。

この活動の一環として、平成23年度から「エコドライブ活動コンクール」を開催して優れた取組みを行っている事業者を表彰し、その取組み内容を紹介することで更なる普及を図っています。



◎エコドライブ活動コンクールは燃費を競い合うもの？

違います!!

本コンクールは、燃費の改善状況だけを審査するものではなく、事業者のエコドライブ活動取組み内容を幅広い観点から審査するコンクールです。

優れたエコドライブ活動の事例を集めて紹介していますので、さらなるエコドライブ活動の推進に役立ててください。

参加のメリットは？

● 社内のモチベーションアップ・活性化につながります

コンクールへの参加という具体的な共通目標を設定し、組織で取り組むことが社員の意識向上につながります。

● エコドライブ推進の支援ツールが手に入ります

コンクールに参加することでエコドライブポスターやチラシ、参加登録証明書や優秀取組事例集など、活動を盛り上げるための様々なツールが手に入ります。



● 自社の活動レベルを客観的に評価できます

多くの事業者の中でどのレベルに位置しているのか客観的な評価を受けることができ、活動の更なるレベルアップにつながります。

審査項目	審査結果		
	達成率	評価	備考
(1) 活動体制の整備		★	
(2) 啓発の開展		★	
(3) 燃費管理		★	
(4) 活動成果の評価		★	
(5) 継続実践向上計画		★	
総合		★	

コンクール概要

- 主催：公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団
- 後援：「エコドライブ普及連絡会」(警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省)
「エコドライブ普及推進協議会」

(公社)日本バス協会、(一社)日本自動車連盟、(公社)全日本トラック協会、(一社)全国自家用自動車協会、(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、(一社)日本自動車工業会、(一社)日本自動車整備振興会連合会、(一社)日本中古自動車販売協会連合会、(一社)全国個人タクシー協会、(一社)日本自動車運行管理協会、(一社)全国レンタカー協会、(一社)日本損害保険協会、(一財)環境優良車普及機構、(一社)日本自動車リース協会連合会、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団

● 募集対象

事業部門(緑ナンバー)	自社の車両を保有(リースを含む)するトラック、バス、タクシーなどの運輸事業者。
一般部門(白ナンバー)	移動などの業務上で車両を使用している事業者。自社の製品等を運搬している場合を含む。
フリー部門	事業部門、一般部門以外の団体やグループなどで、エコドライブ(通勤時を含む)の普及活動に取り組んでいる場合。

- スケジュール：応募期間 平成27年5月18日(月)～7月17日(金)
表彰式 平成27年11月17日(火)開催の「エコドライブシンポジウム」の中で表彰。

- 審査：審査は審査委員会(審査委員長：大聖 泰弘 早稲田大学教授)にて実施

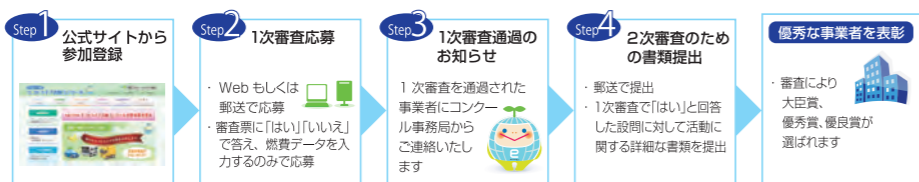
1. 取組体制の整備	どのような社内体制(方針、目標、管理体制など)で活動を行っているか。
2. 教育の実施	従業員にどのようなエコドライブの教育・指導を行っているか。
3. 燃費管理	どのような仕組みで燃費データを収集・管理しているか。
4. 活動成果と評価	どの程度の燃費向上を達成しているか。 燃費以外の効果把握とエコドライブ活動に対する評価をどのように行っているか。
5. 継続実績と方策	エコドライブ活動を継続するため、どのような取組みを実践しているか。

※ただし、フリー部門は上記審査基準によらない。

- 表彰：国土交通大臣賞(事業部門) 1件
環境大臣賞(一般部門) 1件
優秀賞 6件
優良賞 45件

- 応募費用：無料

- コンクールの流れ



募集結果

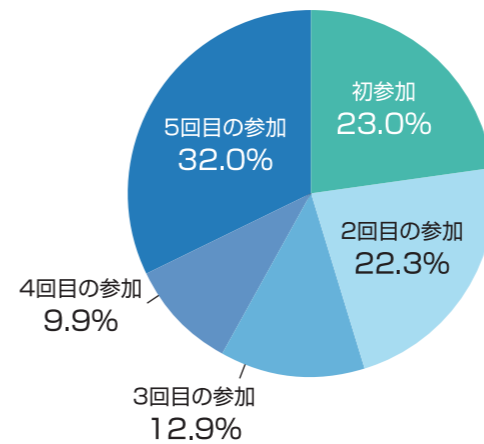
● 参加数

全部門				
	応募件数	事業所数	従業員数	車両台数
一次審査	436	1,381	56,480	32,288
二次審査	234	958	31,326	22,530

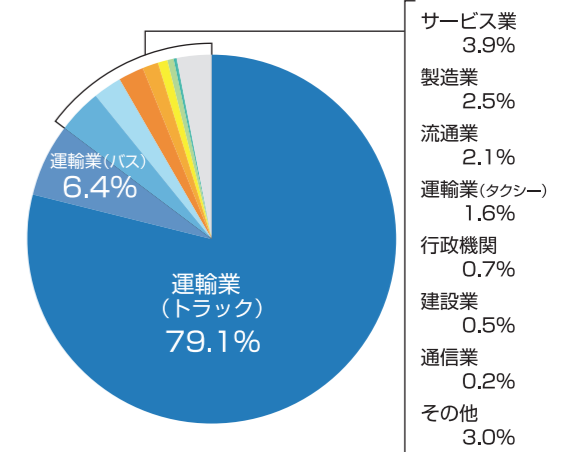
部門別

	応募件数	事業所数	従業員数	車両台数
事業部門	382	655	28,133	18,475
一般部門	53	723	28,296	13,762
フリー部門	1	3	51	51

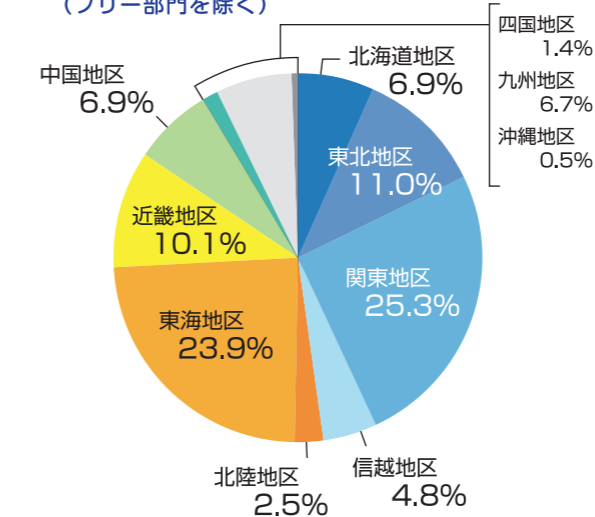
● 新規・継続応募件数割合 (フリー部門を除く)



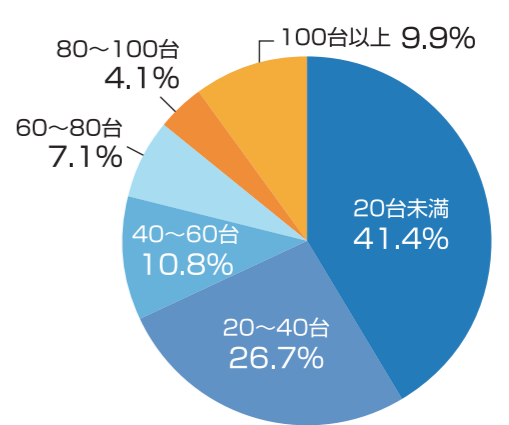
● 業種別応募件数割合 (フリー部門を除く)



● 地域別応募件数割合 (フリー部門を除く)



● 車両台数別応募件数割合 (フリー部門を除く)



表彰式

「平成27年度エコドライブシンポジウム」にて、表彰式を行いました。

日 時：平成27年11月17日(火)13:30～16:10
場 所：内幸町ホール(東京都千代田区)



前列左より(敬称略)
環境省 小野課長、沖縄トヨタ自動車(株) 野原代表取締役社長、早稲田大学 大聖教授、エコモ財団 岩村会長、茨城流通サービス(株) 小倉代表取締役、国土交通省 篠原次長
後列左より
大阪石材工業(株) 澤田工務部製造課主任、高俊興業(株) 高橋代表取締役、(株)ロジパルエクスプレス 船橋営業所 竹本所長、(株)ジェイアール東日本物流 柴田マネージャー、TGロジスティクス(株) 山田取締役、桜運輸(株) 細江代表取締役



会場



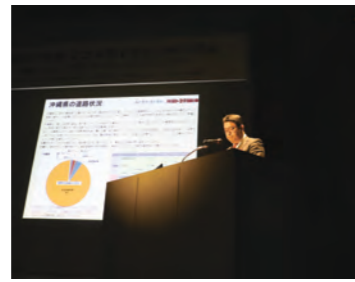
審査委員長講評



表彰式



茨城流通サービス(株)取組紹介



沖縄トヨタ自動車(株)取組紹介



記念トロフィー

受賞者一覧

グリーン経営認証取得事業所

国土交通大臣賞

茨城流通サービス株式会社 (茨城県)

環境大臣賞

沖縄トヨタ自動車株式会社 (沖縄県)

優秀賞

事業部門

株式会社ロジパルエクスプレス 船橋営業所 (千葉県)

株式会社ジェイアール東日本物流 (東京都)

TGロジスティクス株式会社 (愛知県)

桜運輸株式会社 (愛知県)

一般部門

高俊興業株式会社 (東京都)

大阪石材工業株式会社 (大阪府)

優良賞

事業部門

丸大トラック株式会社 (北海道)

株式会社エンドレス・テック (北海道)

株式会社ロジパルエクスプレス 札幌営業所 (北海道)

三愛ロジスティクス株式会社 東北物流課 (宮城県)

三愛ロジスティクス株式会社 迫営業所 (宮城県)

三愛ロジスティクス株式会社 経営企画部 (宮城県)

株式会社エネックス 新潟支店 庄内営業所 (山形県)

磐城通運株式会社 榎田支店 火力営業所 (福島県)

磐城通運株式会社 小名浜支店 (福島県)

磐城通運株式会社 平支店 (福島県)

磐城通運株式会社 小名浜支店 小名浜製錬営業所 (福島県)

磐城通運株式会社 湯本支店 (福島県)

三愛ロジスティクス株式会社 福島営業所 (福島県)

若林運送株式会社 小名浜営業所 (福島県)

ハウス物流サービス株式会社 東日本支店 関東配車センター (栃木県)

株式会社高田運送 (栃木県)

株式会社東配 (埼玉県)

株式会社エスティシステム 草加営業所 (埼玉県)

ロジスベック株式会社 東京支社 東京営業所 (千葉県)

アルプス運送有限会社 (東京都)

株式会社ロジパルエクスプレス 川崎営業所 (神奈川県)

リコーロジスティクス株式会社 物流センター厚木 (神奈川県)

上越運送株式会社 (新潟県)

花王ロジスティクス株式会社 金沢営業所 (石川県)

大和物流株式会社 金沢営業所 (石川県)

北陸牛乳運送株式会社 (福井県)

株式会社ロジパルエクスプレス 静岡営業所 (静岡県)

株式会社トランスポート・セイブ (静岡県)

松葉倉庫運輸株式会社 (静岡県)

有限会社マーキュリー 本社営業所 (静岡県)

株式会社アイティー物流 (愛知県)

有限会社クリヤー梱包 (愛知県)

平野商運株式会社 (愛知県)

佐川急便株式会社 港営業所 (愛知県)

小西運送株式会社 (三重県)

株式会社外村物流運輸 (滋賀県)

大阪北運輸株式会社 (大阪府)

扇町運送株式会社 (大阪府)

株式会社ロジパルエクスプレス 茨木営業所 (大阪府)

株式会社ロジパルエクスプレス 神戸営業所 (兵庫県)

株式会社ロジパルエクスプレス 福岡営業所 (福岡県)

一般部門

青森トヨタ自動車株式会社 (青森県)

愛中理化工業株式会社 (愛知県)

株式会社GE (大阪府)

久屋産業株式会社 (福岡県)

エコドライブ優良活動認定事業者一覧

(都道府県順)

昨年度のエコドライブ活動コンクールにて優良賞以上を受賞し、今年度も同水準の活動を継続している事業所等を認定するものです。



事業部門

三愛ロジスティクス株式会社 北海道販売物流部 輸配送課 (北海道)	大光陸運株式会社 川崎営業所 (神奈川県)
株式会社丸運トランスポート札幌 (北海道)	株式会社アスカ・コーポレーション 厚木支店 (神奈川県)
北海道中央バス株式会社 滝川営業所 (北海道)	株式会社エネックス 新潟支店 上越営業所 (新潟県)
北海道中央バス株式会社 余市営業所 (北海道)	星崎運輸株式会社 富山営業所 (富山県)
株式会社エネックス 東北支店 八戸営業所 (青森県)	星崎運輸株式会社 金沢支店 (石川県)
三愛ロジスティクス株式会社 岩手営業所 (岩手県)	南信州広域タクシー有限公司 (長野県)
株式会社ロジバルエクスプレス 仙台営業所 (宮城県)	濃飛倉庫運輸株式会社 岐阜輸送センター営業所 (岐阜県)
三愛ロジスティクス株式会社 宮城営業所 (宮城県)	株式会社ロジバルエクスプレス 一宮営業所 (愛知県)
カメイ物流サービス株式会社 多賀城営業所 (宮城県)	豊中運輸株式会社 (愛知県)
三愛ロジスティクス株式会社 山形営業所 (山形県)	山三石油運輸株式会社 (愛知県)
磐城通運株式会社 植田支店 (福島県)	星崎運輸株式会社 本社営業所 (愛知県)
株式会社エスティシステム 水戸営業所 (茨城県)	愛知陸運株式会社 セントレア営業所 (愛知県)
株式会社丸運運輸 (埼玉県)	TB物流サービス株式会社 いなべ営業所 (三重県)
関東エース物流株式会社 久喜営業所 (埼玉県)	株式会社中田商事 (三重県)
株式会社明送 埼玉営業所 (埼玉県)	南海バス株式会社 井高野営業所 (大阪府)
株式会社ヤマガタ 東京営業所 (埼玉県)	摂津運輸株式会社 (大阪府)
中央エース物流株式会社 関宿低温営業所 (千葉県)	ニシリック株式会社 (大阪府)
株式会社エネックス 関東LNG支店 袖ヶ浦営業所 (千葉県)	株式会社エネックス 関西支店 姫路営業所 (兵庫県)
平沢運輸株式会社 市原営業所 (千葉県)	菱華運輸株式会社 (兵庫県)
花王ロジスティクス株式会社 八王子営業所 (東京都)	株式会社中央運輸 (岡山県)
リコーロジスティクス株式会社 物流センター京浜島 (東京都)	株式会社ロジバルエクスプレス 岡山営業所 (岡山県)
東京三栄運送株式会社 (東京都)	大和倉庫運輸株式会社 (福岡県)
結城運輸倉庫株式会社 (東京都)	株式会社エネックス 九州事業所 (福岡県)
東京共同ロジテム株式会社 (東京都)	株式会社中津急行 (大分県)
株式会社ロジバルエクスプレス 本社営業所 (東京都)	株式会社ユタカ産業 (鹿児島県)
小林運輸株式会社 (神奈川県)	

一般部門

ネットヨタ山形株式会社 (山形県)	株式会社エスアールエル (東京都)
株式会社佐藤商店 (群馬県)	リコージャパン株式会社 (東京都)
習和産業株式会社 (千葉県)	中央自動車工業株式会社 (大阪府)
富士レボ株式会社 (東京都)	ミズノ株式会社 大阪本社 (大阪府)

フリー部門

プライムアースEVエナジー株式会社 (静岡県)

二次審査応募事業者一覧

(都道府県順)

事業部門

有限会社産向総業 (北海道)	東西運輸株式会社 東港営業所 (新潟県)
北海道中央バス株式会社 色内営業所 (北海道)	秋田運輸株式会社 新潟営業所 (新潟県)
空知中央バス株式会社 深川営業所 (北海道)	第三貨物自動車株式会社 (新潟県)
株式会社エネックス 北海道支店 石狩営業所 (北海道)	株式会社エネックス 新潟支店 (新潟県)
株式会社エネックス 北海道支店 (北海道)	山ス運送株式会社 (新潟県)
北海道中央バス株式会社 札幌北営業所 (北海道)	佐川急便株式会社 柏崎営業所 (新潟県)
北海道中央バス株式会社 真栄営業所 (北海道)	株式会社三国 (福井県)
北海道中央バス株式会社 西岡営業所 (北海道)	敦賀観光バス株式会社 (福井県)
北海道中央バス株式会社 札幌東営業所 (北海道)	平沢運輸株式会社 竜王営業所 (山梨県)
北海道中央バス株式会社 新川営業所 (北海道)	三菱運輸株式会社 (山梨県)
北海道中央バス株式会社 大曲営業所 (北海道)	佐川急便株式会社 多治見営業所 (岐阜県)
空知中央バス株式会社 岩見沢営業所 (北海道)	佐川急便株式会社 恵那営業所 (岐阜県)
株式会社エネックス 北海道支店 苫小牧営業所 (北海道)	佐川急便株式会社 羽島営業所 (岐阜県)
北海道中央バス株式会社 江別営業所 (北海道)	佐川急便株式会社 本巣営業所 (岐阜県)
北海道中央バス株式会社 旭川営業所 (北海道)	株式会社エネックス 中部支店 大井川営業所 (静岡県)
北海道中央バス株式会社 石狩営業所 (北海道)	森町運送有限公司 (静岡県)
北海道中央バス株式会社 平岡営業所 (北海道)	大五運送株式会社 (静岡県)
株式会社エネックス 東北支店 青森営業所 (青森県)	佐川急便株式会社 袋井営業所 (静岡県)
株式会社明送 東北営業所 (宮城県)	佐川急便株式会社 浜松営業所 (静岡県)
株式会社エネックス 東北支店 (宮城県)	株式会社エネックス 中部支店 (愛知県)
第一貨物株式会社 塩釜支店 (宮城県)	株式会社進栄 (愛知県)
株式会社ワールドサプライ 仙台営業所 (宮城県)	花王ロジスティクス株式会社 日進営業所 (愛知県)
東北陸運株式会社 (宮城県)	佐川急便株式会社 一宮営業所 (愛知県)
船川臨港運送株式会社 秋田支店 (秋田県)	エムケー物流株式会社 藤岡配送センター (愛知県)
株式会社エネックス 東北支店 秋田営業所 (秋田県)	株式会社エネックス 中部支店 四日市営業所 (三重県)
會津通運株式会社 郡山営業所 (福島県)	伊井運輸株式会社 (三重県)
会津乗合自動車株式会社 (福島県)	佐川急便株式会社 四日市営業所 (三重県)
日本液体運輸株式会社 鹿島支店 (茨城県)	滋賀観光バス株式会社 八日市営業所 (滋賀県)
株式会社エネックス 関東支店 鹿島営業所 (茨城県)	滋賀観光バス株式会社 長浜営業所 (滋賀県)
株式会社明送 守谷営業所 (茨城県)	滋賀観光バス株式会社 甲西営業所 (滋賀県)
株式会社中山運輸 守谷営業所 (茨城県)	銀鈴タクシー株式会社 (京都府)
平沢運輸株式会社 石橋営業所 (栃木県)	滋賀観光バス株式会社 京都営業所 (京都府)
有限会社栃木運輸センター (栃木県)	株式会社ワールドサプライ 京都営業所 (京都府)
王子陸運株式会社 藤岡営業所 (群馬県)	株式会社ジーエス物流 (京都府)
関東エース物流株式会社 尾島営業所 (群馬県)	大阪トヨベッコロジスティック株式会社 (大阪府)
平沢運輸株式会社 千葉営業所 (千葉県)	千里山バス株式会社 (大阪府)
株式会社丸運トランスポート東日本 市川営業所 (千葉県)	株式会社エネックス 関西支店 (大阪府)
株式会社JKトランス 市川営業所 (千葉県)	有限会社和晋 (大阪府)
株式会社エネックス 関東支店 (千葉県)	瀧本運送株式会社 (大阪府)
八大株式会社 (東京都)	株式会社ワールドサプライ 大阪営業所 (大阪府)
株式会社エネックス 関東支店 八王子営業所 (東京都)	株式会社藤急エクスプレス 東大阪営業所 (大阪府)
株式会社ワールドサプライ 有明営業所 (東京都)	株式会社エネックス 関西支店 水島営業所 (岡山県)
株式会社加藤商事 (東京都)	佐川急便株式会社 福山北営業所 (広島県)
京成バス株式会社 (東京都)	有限会社アール・ティ・エス 安芸営業所 (高知県)
株式会社ニヤクコーポレーション (東京都)	有限会社アール・ティ・エス 南国営業所 (高知県)
株式会社ワールドサプライ 第三有明営業所 (東京都)	有限会社アール・ティ・エス 四万十営業所 (高知県)
株式会社エネックス 関東支店 川崎営業所 (神奈川県)	有限会社アール・ティ・エス 須崎営業所 (高知県)
中央エース物流株式会社 厚木営業所 (神奈川県)	有限会社アール・ティ・エス 東営業所 (高知県)
平沢運輸株式会社 磯子営業所 (神奈川県)	有限会社アール・ティ・エス 中央営業所 (高知県)
関東エース物流株式会社 鶴見営業所 (神奈川県)	株式会社サンエストラテック (福岡県)
関東エース物流株式会社 横浜営業所 (神奈川県)	株式会社本山運送 (熊本県)
株式会社JKトランス 根岸営業所 (神奈川県)	内外運輸株式会社 西原営業所 (沖縄県)
株式会社石川商事 (神奈川県)	

一般部門

むつ小川原燃興産株式会社 (青森県)	大野市役所 (福井県)
株式会社エーアンドエフ 三沢中央自動車学校 (青森県)	株式会社ミダック (静岡県)
東日本電気エンジニアリング株式会社 仙台電力サービスセンター (宮城県)	ダイキン工業株式会社 サービス本部 中部サービス部 (愛知県)
トヨタカローラ山形株式会社 (山形県)	沖電気工業株式会社 中部支店 (山形県)
株式会社福島マツダ (福島県)	株式会社山田商会 (愛知県)
一般社団法人埼玉県環境検査研究協会 (埼玉県)	ダイキン工業株式会社 名古屋ビル (愛知県)
日本グッドイヤー株式会社 (東京都)	信濃建物総合管理株式会社 中部支店 (愛知県)
コニカミルタビジネスソリューションズ株式会社 関東支店第4CSC横須賀SS (神奈川県)	有限会社 共栄資源管理センター 小部 サービスチーム (福岡県)
株式会社ニットク (新潟県)	

エコドライブ活動の効果

※平成27年度エコドライブ活動コンクール二次審査参加事業者データより

●燃費向上

	事業部門	一般部門
二次審査参加事業者の燃費向上率	3.2%	7.3%
受賞事業者のみの燃費向上率	8.9%	8.7%

●交通事故削減

二次審査参加事業者の交通事故削減率 **17.8%**

●効果の事例：キヤノンマーケティングジャパン株式会社 (平成26年度環境大臣賞)

テレマティクス導入とエコドライブ活動の実施で、以下のような効果がみられました。

- ・燃費…4割向上
- ・危険挙動…速度超過・急加速9割減少、急減速8割減少
- ・事故件数…6割削減
- ・車両維持管理費…4割削減



審査結果分析

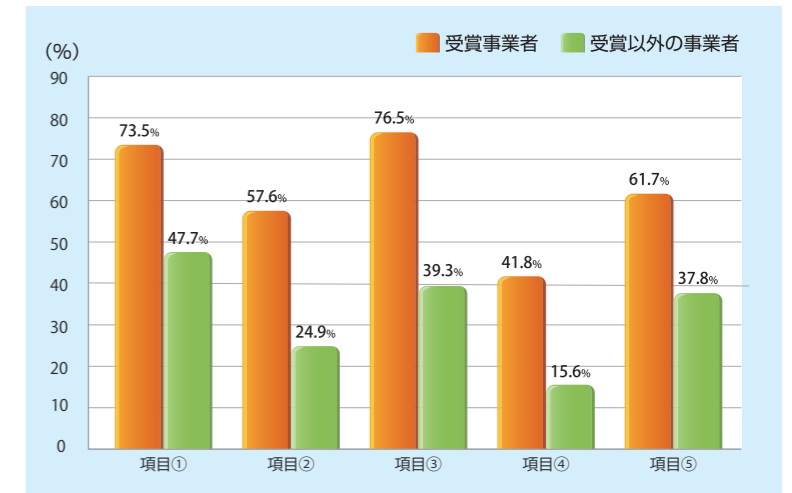
二次審査応募234件の審査結果より、受賞と受賞以外の事業者の平均得点率を比較しました。来年度、参加する際の参考にしてください。

二次審査応募事業者は、当コンクールHPより自社の活動のフィードバックを見ることができます。

事業部門 二次審査参加事業者数:202

【審査項目】

- 1 取組体制の整備 (18点満点)
- 2 教育の実施 (20点満点)
- 3 燃費管理 (18点満点)
- 4 活動成果と評価 (25点満点)
- 5 継続実績と方策 (19点満点)

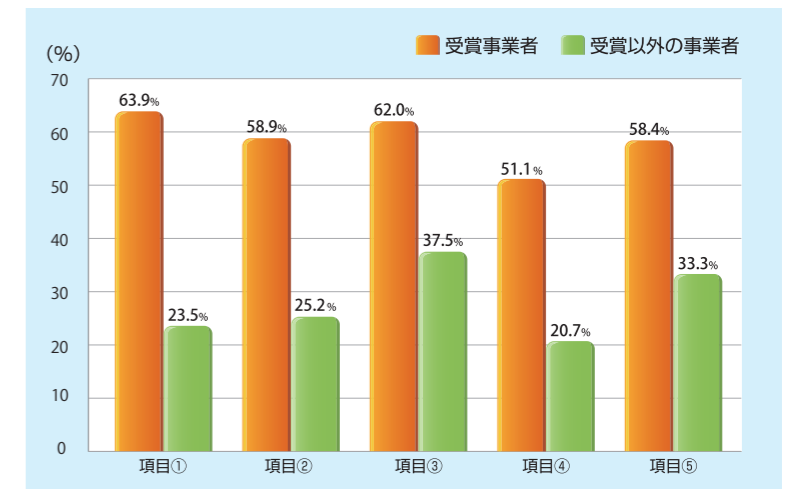


- ・「1取組体制の整備」は、両者とも高い得点率となっており、重要取組項目として認識されている。
- ・「3燃費管理」は、両者の得点率の差が最も大きく、上位進出への課題となっている。
- ・「4活動成果と評価」は、両者とも得点率が低く、改善の余地が大きい。

一般部門 二次審査参加事業者数:32

【審査項目】

- 1 取組体制の整備 (20点満点)
- 2 教育の実施 (20点満点)
- 3 燃費管理 (20点満点)
- 4 活動成果と評価 (20点満点)
- 5 継続実績と方策 (20点満点)



- ・「1取組体制の整備」は、両者の得点率の差が最も大きく、基本項目が重要となっている。
- ・「3燃費管理」は、両者とも比較的高い得点率となっており、重要取組項目として認識されている。
- ・「4活動成果と評価」は、両者ともに得点率が低く、改善の余地が大きい。



茨城流通サービス株式会社

所在地：茨城県古河市丘里14-4
 業務内容：運輸業(トラック)
 従業員数：60名
 車両数：57台
 活動実績：10年



地道に活動を10年間継続

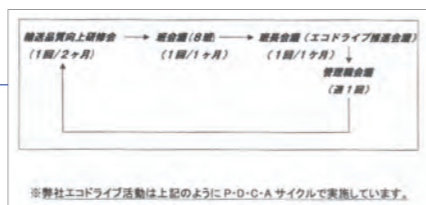
エコドライブを「特別な取り組み」とはせず、「日常的に無理なく習慣化」することを基本理念とし、毎月の社内研修会あるいはグループミーティングの開催、自主的な車両の点検・整備、外部での実技運転研修会への参加などの取り組みを、ドライバーの自主性を尊重して地道に継続的に実施している。「同一車種での乗り換え検証」や「1week燃費チャレンジ」など、様々な工夫を通じて気づき・発見を促し、活動を活性化させている。

エコドライブ活動の成果

平成17年度比
21.1%燃費向上 (中型車)
事故件数 40.0%削減

エコドライブ組織体制の整備

平成22年にエコドライブ活動の更なる改善を目的に、エコドライブ推進室を設立。隔月で、輸送品質向上研修会・班会議・エコドライブ推進会議を開催。



活動概要



外部認証

外部評価制度の活用と活動PR

「東京都貨物輸送評価制度」に応募し、4年連続最高位「3つ星評価」を獲得する等、外部評価制度を利用し、取り組みの達成度を計る指標としている。また、積極的に外部セミナー(グリーン経営認証リーダー研修会や、三重県エコドライブ講習会、さいたま市エコドライブセミナー等)で自社の取り組みを紹介。

ドライバー主催の班会議

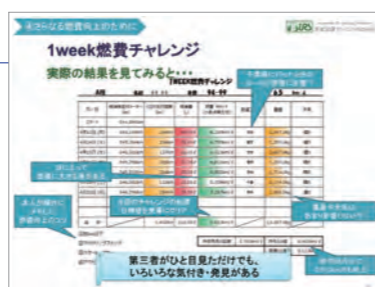
年6回、ドライバー主催の班会議を実施。管理者は、燃費の管理・分析に必要なデータやシートを提供するだけで、ドライバー自身が実際に燃費を計算してその推移を分析。ドライバーが手書きの燃費グラフを作成することで、燃費の変化を自ら確認。



班会議

「1week燃費チャレンジ」を実施

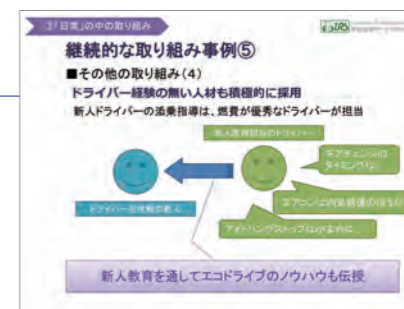
燃費が悪い人や向上していない人を各班2名選出し、毎日給油して燃費を確認する「1week燃費チャレンジ」を実施。走行ルートや運搬物、天気による燃費変化を把握することで、燃費が大幅に向上。活動開始10年目となり、目標燃費が達成できず、燃費が頭打ちとなっていたが、1week燃費チャレンジ実施後、6月には単月の最高燃費7.356km/Lを達成。



1week燃費チャレンジ

ベテランドライバーによる新人教育

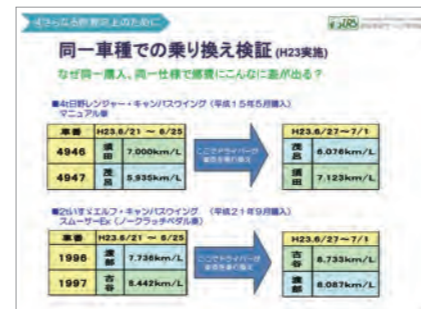
燃費の良いベテランドライバーが、新人の添乗指導を担当。実技指導を通じて、エコドライブのノウハウを伝授。新人が独り立ちする頃には、ベテランドライバーと同等の運転技術を習得。



新人教育

車両交換実験

燃費の良いドライバーと悪いドライバーの車両を交換し、その後の燃費を計測した結果、燃費変動の理由は、車両ではなく、ドライバーの運転方法にあることを確認。両者の運転方法の違いを分析し、燃費の悪いドライバーの運転技術向上に活用。



車両交換実験

外部実技講習の継続受講

毎年、トラックメーカーの実技講習会を3回、茨城県トラック協会主催の中央研修会を3回受講。参加報告書を回覧し、更なる運転技術の向上に活用。



外部講習修了証

車両自主管理表

正確な燃費データの管理

車両自主管理表に、給油毎の燃費(小数点3桁まで)をドライバー自らが記載。同時に、車両毎の燃費目標に対する向上・悪化率を計算。手書きの車両自主管理表と、請求書の燃料消費量を照合し、異常燃費の有無を確認。

車両整備・点検の徹底

ドライバー自らエンジンオイル・エレメント等の交換を実施。車両の不調は、運行上のトラブルや燃費低下につながるため、整備管理者に頼りきりにならず、ドライバー自身が車両の状況を把握することに努めている。



車両点検

エコドライブ活動の成果

全車の燃費は、5.63km/L(平成17年度)から7.02km/L(平成26年度)と、約24.7%向上。車両事故を約40%、貨物事故を約64%削減。



燃費推移



沖縄トヨタ自動車株式会社

所在地：沖縄県浦添市勢理客4-18-1
 業務内容：サービス業(自動車販売)
 従業員数：370名
 車両数：300台
 活動実績：4年



社内外で積極的なエコドライブ活動

自動車ディーラーとして、業務の中でエコドライブ活動を開始。活動当初は社有車25台の燃費管理から開始し、現在は営業用車両や通勤用マイカーも含めて約300台の燃費を管理。社内向けのイントラネットを活用した教育や、社外向けのエコドライブ講習会、エコドライブコンテスト開催など、社内外において多角的にエコドライブ活動を推進。

エコドライブ活動の成果

平成23年度比
36.1%燃費向上
 (ハイブリッド車)
 平成25年度比
事故件数 36.4%減

全社での取組体制

全社目標として事故撲滅・燃費向上を掲げ、エコドライブ活動推進をCSR基本方針に組み入れ、「エコドライブ10のすすめ」を参考にした啓発ポスターを作成し、全店舗に掲示して活動浸透に努力。



社内啓発ポスター



燃費王決定戦告知ポスター

エコドライブコンテスト(ハイブリッド車)開催

従業員と顧客の両方が参加するエコドライブコンテスト「燃費王」を、平成24年より毎年開催。各店舗で予選会を実施し、上位2組が本戦へ参加。本戦は、40組80名以上でハイブリッド車の燃費を競う。エコランではなく、走行タイムも考慮。



マスター認定証

エコドライブ指導者の育成・認定

エコドライブ指導員の育成を、積極的に実施。エコドライブに関する筆記・実技試験合格者を「エコドライブマスター」として社内認定し、教育を担当。外部へのエコドライブ指導は、整備士国家資格2級以上、及びトヨタ社内技術資格保有者が担当。

外部への実技講習

沖縄ヤマト運輸(株)に、日常点検も含めたエコドライブ講習を毎年実施。平成10年から継続しており、地域のエコドライブ推進に貢献。



外部講習

教育の充実

毎月、エコドライブ実施テーマを設定して、社内教育を実施。社内イントラネットへのエコドライブ資料掲載、各店舗でのポスター掲示、店長による社員教育等を実施。また、社内外問わず、熱心にエコドライブに取り組む人を取材し、教育映像を作成。イントラネットで配信し、閲覧後の感想と記録を管理。



エコドライブ年間計画

新人研修

毎年1回「プリウス・アクア燃費新人戦」を開催し、先輩社員(エコドライブマスター)が新人社員に添乗指導することで、エコドライブ技術を伝達。新人社員への指導を通して、先輩社員の技術も向上。



新人研修

マイカーも含めた燃費管理と社内コンテスト開催

社有車・マイカー合計約300台の燃費を管理。各自が給油毎に走行距離・給油量・燃費を管理シート(燃費王シート)に記載し、月初に店長へ提出。CSR委員会が集計し、燃費ランキングを作成。また、各店舗でチームを結成し、全国平均実燃費の指標である「e燃費」を基準にした燃費達成率を競う社内コンテストを開催。

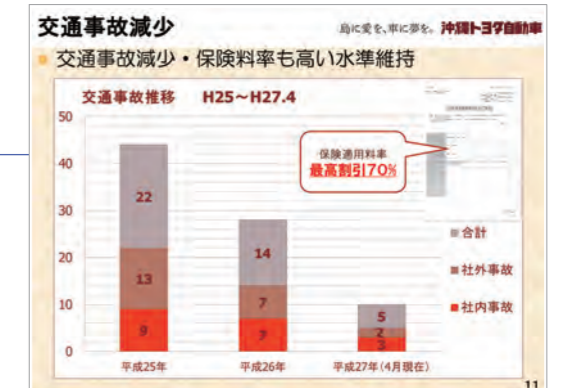
第1回「チーム対抗ECO合戦」実績表

No.	拠点	チーム名	目標燃費達成率(%)		
			7月	8月	9月
1	総務部	Ecoで心もあつたからいんだから〜	77.0	80.2	
2	営業本部A	Team 武井先生	77.5	75.1	
3	営業本部B	誰かLOVE!ラ〜助手席募集中〜	71.4	69.9	
4	情報通信課	チームPFI	71.8	92.6	
5	法人リース課	法人・リース課	83.7	73.5	
6	熱理客店A	チームわびさび	80.3	79.1	
7	熱理客店B	チームB	75.0	92.6	
8	熱理客店C	チームサービスフロント	69.6	78.8	

社内イントラネットの実績表

事故削減効果

事故は22件(平成25年度)から14件(平成26年度)と、約36.4%減少。保険割引率は最大の70%を継続。マイカーの事故も管理しており、近年、重大事故発生なし。



エコドライブ事故削減効果



株式会社ロジパルエクスプレス 船橋営業所

所在地：千葉県船橋市潮見町1-2
 業務内容：運輸業(トラック)
 従業員数：15名
 車両数：9台
 活動実績：12年



最新機器の有効活用

(株)バンダイナムコホールディングスの物流子会社として、玩具・ゲーム機等を輸送。全社で積極的にエコドライブ活動を推進し、平成26年度エコドライブ活動コンクールで11事業所が入賞。長く活動に取り組む中で、最新のセーフティレコーダーを活用した教育の実施等、エコドライブ活動の更なる深化に努めている。

エコドライブ活動の成果

平成15年度比
18.9%燃費向上
 (中型車)
事故件数
57.1%削減



危険挙動の確認

最新機器の活用

全車にセーフティレコーダー(デジタルドラレコ機能のある安全運転支援機器)を装着し、教育に活用。日報提出時に点数を確認するとともに、自動的に記録された危険挙動発生時の映像を見て運転状況を確認し、これをKYT教育に活用。

社内コンテストで銀賞受賞

事業所として「セーフティレコーダーの点数向上」をテーマに掲げ、社内の改善活動コンテストに参加。デジタルカメラ主催のセーフティレコーダーコンテスト受賞者のエコドライブ実践ポイントの教育成果で、銀賞受賞。



社内表彰

走行管理記録表

12年間の燃費データ

平成15年から燃費データ収集開始。ドライバー自らが、給油毎に走行距離と燃費を走行管理記録表に記入。6S実施・1ヶ月点検・オイル交換等の記録を保管・管理。

他営業所との比較

毎月、車種別燃費一覧を事務所内に掲示し、社内ネットで公開している他事業所の車種別燃費と比較。トラックメーカーの研修所で開催される全社エコドライブコンテストに、各営業所から優秀なドライバーが1名参加し、運転技術を競うとともに、その成果を普段の活動に還元。



他営業所との比較



株式会社ジェイアール東日本物流

所在地：東京都墨田区錦糸3-2-1
 業務内容：運輸業(トラック)
 従業員数：822名
 車両数：220台
 活動実績：11年

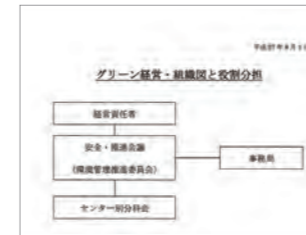


約200台・800名の大規模エコドライブ活動

JR東日本グループの物流会社として、運送事業・倉庫事業・エキナカ物流等、多角的に事業を展開。本社主導のもと、各営業所と密に連携しエコドライブ活動を推進。対面点呼を、一番のコミュニケーション・教育の場として活用。全営業所でグリーン経営認証を取得。

エコドライブ活動の成果

平成21年度比
3.7%燃費向上
 (ガソリン車)
事故件数
50.0%削減
 (保険適用の事故)



組織図

本社と営業所の連携

本社の安全環境管理部を中心に、各営業所と綿密に連携し、エコドライブ活動を推進。平成16年に全営業所でグリーン経営認証を取得し、平成26年度には永年登録表彰を受賞。

点呼が一番の教育の場

対面点呼を一番の教育の場と捉え、乗務前点呼時に運行ルート・気象状況・道路状況から想定される、エコドライブのポイントを指導。乗務後点呼時は、デジタルコ結果や、収集したヒヤリハット映像を用いて指導。



対面点呼



自社研修センター

自社研修センターの設立

平成27年4月に、「総合研修センター」を開設。新人・事故惹起者向けのエコドライブ実技講習・運行管理者研修・運転者適性診断を内製化。過去の事故記録やバースタイヤの展示、ドラレコの放映等、事故防止に繋げる施策を実施。

外部講習

トラックメーカーのエコドライブ講習会を年4回受講し、年間約50名が参加。フォークリフト安全運転講習会や保険会社の座学講習会も開催。



外部講習

安全表彰制度

全車装備のデジタルコから取得した急発進・急加速・アイドリングのデータや、無事故日数をポイント化し、成績の良いドライバー及び営業所を表彰。平成16年より開始し、100名以上を表彰。



TGロジスティクス株式会社

所在地：愛知県一宮市萩原町東宮重字長原15-1
 業務内容：運輸業(トラック)
 従業員数：58名
 車両数：32台
 活動実績：16年



計画的な教育プログラム

豊田合成(株)の物流子会社としてゴム製品等を輸送。平成12年から、燃料費等のコスト削減と環境貢献を目的に活動を開始。班活動を重視し、月1回の班ミーティングやサークル活動を実施。燃費改善率が停滞した時、愛知県トラック協会主催の「グリーン・エコプロジェクト」に参加し、更なる燃費向上を達成。

エコドライブ活動の成果

平成12年度比
**6.6%燃費向上
 (大型車)**
 平成23年以降
車両事故件数 0件



社内・協力会社研修

充実した教育

年間計画に基づき、月1回の班ミーティング、KYT教育、年2回の添乗指導を実施。中部トラック総合研修センターで、添乗指導員養成講座を受講後、自社の試験に合格したドライバーが添乗指導を担当。協力会社に対しても、安全・環境等の教育を定期的に行う。

燃費差異の原因調査

前月比±0.5km/L以上の燃費差異が生じた場合は、班ミーティングで原因を調査。燃費変動の原因として、積載量、高速比率の変更等を分析・把握。安全・環境のテーマを設定し、課題を解決するサークル活動を積極的に推進。

項目	評価基準	達成状況
燃費
安全
環境

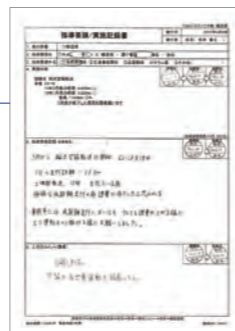
評価制度基準

社内評価制度

事故の有無・デジタコ成績・添乗指導結果・ヒヤリハット報告数等の11項目で乗務員を評価し、成績上位者を表彰。年2回、評価基準を見直し。

車両軽量化

車両軽量化のため、ダブルタンクの場合、片方のみ使用。新車はシングルタンクを車両に装着。



班会議の議事録



車両軽量化



DPR装置稼働中表示板

DPR装置稼働中プラカード

DPR燃焼中は、近隣住民への説明のため、「DPR装置稼働中」の表示板を運転席に掲示。



桜運輸株式会社

所在地：愛知県弥富市東末広9-51
 業務内容：運輸業(トラック)
 従業員数：69名
 車両数：57台
 活動実績：11年



女性ドライバーの積極雇用

東海三県中心に、海上コンテナを輸送。女性社長を中心に、女性支援プロジェクトを立ち上げ、女性ドライバーの採用や子育て支援を積極的に推進。愛知県トラック協会主催の「グリーン・エコプロジェクト」に参加し、正確な燃費データ管理や月1回のドライバー教育を実施。

エコドライブ活動の成果

平成20年度比
**2.6%燃費向上
 (大型車)**
**事故件数 50.0%減
 (保険適用の事故)**



プロジェクトメンバー

女性支援プロジェクトの立上げ

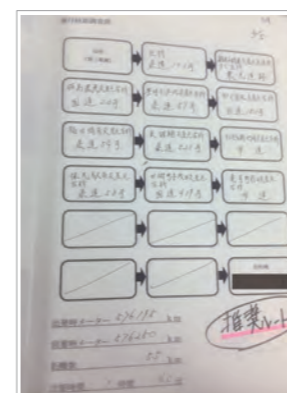
女性が働きやすい職場を目指す支援プロジェクト「木桜咲弥〜このはなさくや〜」を開始。女性社員の積極雇用・子育て支援・定期的なセクハラ対策教育を実施。女性ドライバーは、現在8名在籍(育児休暇中1名)。雑誌や業界紙から取材を受け、注目を浴びている。

「グリーン・エコプロジェクト」に参加

平成25年より、愛知県トラック協会主催「グリーン・エコプロジェクト」に参加。ドライバーが給油毎に記録した燃費データを基に、月1回班単位のエコドライブ教育を実施。ドライバーに発表する機会を与え、参加者同士のコミュニケーションの活性化を図っている。



ミーティング



社内推奨ルート

社内推奨ルートの決定

班会議の中で、同じ行先への複数運行ルートが判明。最もエコドライブで効率の良いルートを決めるため、距離・高低差・道路状況等、実際の運行経路を調査し、社内で推奨ルートを決めた。

広報誌「さくらだより」

月1回、広報誌「さくらだより」を発行。新車導入や車両点検、エコドライブ取組状況等、自社の活動を紹介。HPへの掲載、取引先請求書への同封等、営業活動にも活用。



広報誌



高俊興業株式会社

所在地：東京都中野区 新井一丁目11番2号
 業務内容：産業廃棄物 収集運搬・処分業
 従業員数：381名
 車両数：186台
 活動実績：10年



運転事故撲滅のためエコドライブを導入

建築系産業廃棄物の収集・運搬・処分のため車両を使用。運転事故撲滅の目標を掲げ、エコドライブ活動を推進するとともに、ISO14001、OHSAS18001、ISO39001の各種外部認証を取得。月1回の安全大会や、自社事故データの分析、定期的な添乗指導等、安全教育とエコドライブ教育を実践。

エコドライブ活動の成果

平成20年度比
18.5%燃費向上
 (小型車)
事故件数 60.0%削減
 (重大事故)

定期的な教育計画

安全教育部が、ドライバー教育を担当し、ドライバーと工場作業員が全員参加する安全大会を毎月開催。車両の整備状況確認・添乗指導・安全運転講習を実施。また、毎月の班別ドライバー勉強会で、デジタコデータとドラレコ映像を活用した危険挙動について学習。



安全大会

外部認証制度の活用

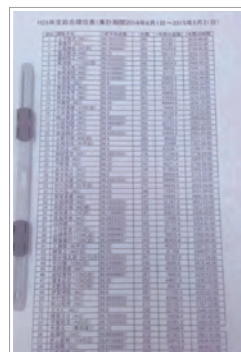
平成11年5月にISO14001(環境)、平成15年10月にOHSAS18001(安全衛生)、平成26年3月にISO39001(交通安全)を取得し、活動に反映。



ISO登録証

事故データの分析と添乗指導強化

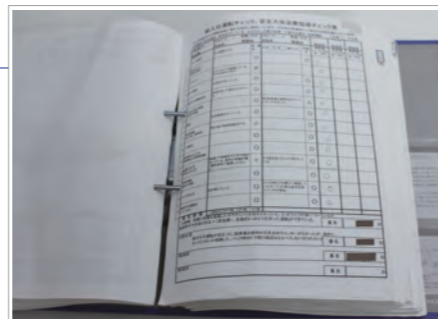
事故分析の結果、入社1年半までのドライバーの事故が、勤続年数の長いドライバーと比較して、2倍発生していたことが判明。入社3か月・6か月・18か月のドライバーを対象に、安全教育部が添乗指導を強化。



デジタコ順位表

無事故無違反表彰

遅刻・無断欠勤・マナー違反がなく、無事故無違反期間が1年・3年・5年のドライバーを表彰。また、年間デジタコ平均点数が高い50名をデジタコ賞として表彰。受賞ドライバーのデジタコ平均点数は、98.73点と高水準。



添乗指導記録表



大阪石材工業株式会社

所在地：大阪府 東大阪市水走3-8-43
 業務内容：製造業
 従業員数：90名
 車両数：40台
 活動実績：10年



経営理念とエコドライブの融合

墓石・環境石材等の営業・加工・施工・メンテナンスを行う石材業者。10年前から、ISO14001の取得と経費削減を目的にエコドライブ活動を開始。エコドライブ活動と「三方よし」の経営理念を融合させ、エコドライブを「お客様の心の満足」を得るための取組みと位置付け活動を推進。「平成24年度おさか交通エコチャレンジ賞」エコドライブ推進部門優秀賞を受賞。

エコドライブ活動の成果

平成20年度比
24.6%燃費向上
 (ガソリン車2000cc以上)
事故件数 80.0%削減
 (重大事故)

経営理念とエコドライブ

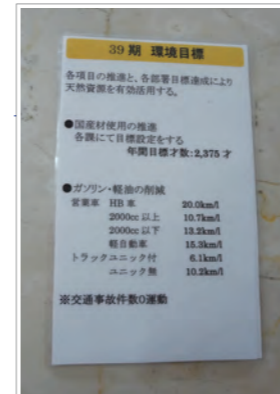
社会貢献(顧客感動)・幸福実現(健全経営)・自然共生(環境保全)の「三方よし」の経営理念に基づき「お客様のお役立ちのため」をモットーに、エコドライブによる経費削減・無事故無違反を目指す。



経営理念

車両毎の燃費目標設定と外部認証取得

ガソリン車・ハイブリッド車等、車格・排気量別に、燃費目標を設定し、それらの項目の記載含む環境目標カードを全社員に配布。また、取組みの客観的評価のため、外部認証を取得。平成16年にISO9001(品質)、平成18年にISO14001(環境)を取得するとともに、10年以上エコドライブ活動を継続。



環境目標カード

朝礼でのエコドライブ教育

毎月1回、朝礼でエコドライブ教育を実施。ISO推進事務局からの前月燃費結果報告、指名された社員によるエコドライブ実践ポイント発表、事故発生時の惹起者からの詳細報告等。



教育記録



社内表彰

社内表彰制度

5年前から社内表彰を実施。燃費・事故・営業売上・5S・個人情報取扱い等の審査項目で総合的に判断。営業部の管理職等、幅広い評価をもとに、授与者を決定。

上位受賞事業者以外の取組事例紹介

(都道府県順)

上位受賞事業者以外の、参考となるような取組事例を紹介します。

店舗内エコドライブ燃費実績掲示

青森トヨタ自動車株式会社

一般部門
優良賞

従業員の燃費実績を店舗カウンターに掲示。お客様とのコミュニケーションツールの一つとして活用。



「他人に教えたい危険箇所」

株式会社東配

事業部門
優良賞

「他人に教えたい危険箇所」と称し、ドライバーからヒヤリハットを収集。Google ストリートビューの衛星写真を用いて、視覚的に分かりやすい資料を作成し、ドライバー休憩室に掲示。

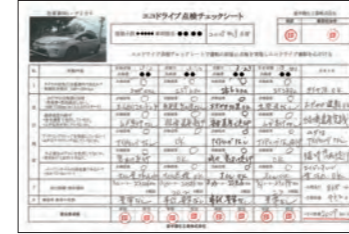


エコドライブ点検チェックシート

愛中理化学工業株式会社

一般部門
優良賞

独自のエコドライブ点検チェックシートで、週に1回空気圧点検を実施。車両毎に目標燃費を設定し、達成状況を朝礼で報告。



エコドライブキャンペーンの実施

大阪北運輸株式会社

事業部門
優良賞

平成25年より個人で燃費を競う「エコドライブキャンペーン」を実施。燃費向上率で手当を付与。さらに、デジタコ危険挙動の回数によって追加手当を付与。



外部機関の映像を活用したKYT活動

ロジスペック株式会社 東京支社 東京営業所

事業部門
優良賞

(一社)日本事故防止推進機構が作成したドレコ映像を活用し、毎月KYT教育を実施。他社のヒヤリハット事故映像を参考に、再発防止対策について討議。



「綺麗な車両に事故はなし」

花王ロジスティクス株式会社 金沢営業所

事業部門
優良賞

車を大切にすることがエコドライブにつながると考え、「綺麗な車両に事故はなし」をキャッチフレーズに活動。自らフロントバンパーを塗装するなど、ドライバー自身が車両を整備。



シミュレーターを利用した運転指導

ミズノ株式会社 大阪本社

一般部門
認定賞

座学の教育に加えて、大阪府から借りたエコドライブシミュレーターで、若手社員を中心に運転指導を実施。



タクシー車内クイズラリー

銀鈴タクシー株式会社

事業部門

タクシー車内に、エコに関するクイズを掲示。車両毎に内容が異なり、クイズラリー形式になっている。

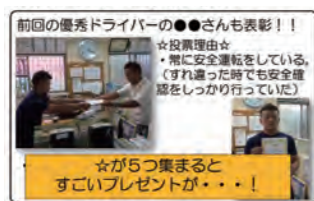


社内優秀ドライバー投票制度

有限会社クリヤー梱包

事業部門
優良賞

ドライバー同士の交流を深めるため、社内優秀ドライバー投票制度を運用。全ドライバーの自己紹介・PRを収集し、社内で開催可能とした。最多得票者は星のバッジと賞状を受け取り、バッジを5つ集めると社長から賞品贈呈。

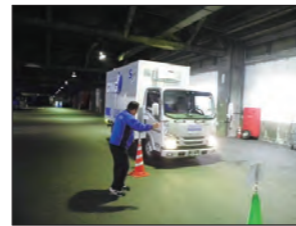


出発前に1分間の実車指導

佐川急便株式会社 港営業所

事業部門
優良賞

自社の「エコ安全ドライブ7ヵ条」に基づき、座学・実技教育を実施。出発前の1分間を利用して、スタート時のアクセル操作やシフトアップのタイミング等、エコ安全ドライブのポイントを指導。



エコドライブ通信の発行

久屋産業株式会社

一般部門
優良賞

月1回エコドライブ通信を作成。燃費管理サイトを利用したグラフ等を掲載。担当者は年1回交代し、社内コミュニケーションの活性化を意図。



小テストの実施

株式会社中津急行

事業部門
認定賞

月1回の全体会議で、エコドライブ・交通安全手法・安全荷役作業の小テストを実施。テスト問題は、毎月部署持ち回りで作成し、一定点数以上獲得した社員には、報奨金を支給。

